

## 第1学年「音楽」学習指導案

授業者 下田 愛佳里

2月20日(木) 4階アセンブリ 10:00~10:40 話し合い10:55~11:45

### 1 活動名 「からだまるごとで」

### 2 活動について

低学年の音楽の授業は、わらべうたあそびを中心に、リクエスト(歌集から毎回4人が順番に曲を選び、みんなで歌う)や、リズムあそびの活動を常時活動として位置づけている。これらの活動は、自分と他者の感じ方や思いの違いに気付いたり、また誰かの提案をもとにやってみたりなど、自分と他者との関係の中で、発見や、時には批判やもめ事もありながら、それらの活動を繰り返しながら学んでいく。

入学して間もない1年生は、からだも歌声もどこか固い印象を受けることがある。その中で、みんなと手をつなぎ、声を合わせながら遊ぶことによって、自然と笑顔がふっと現れ、そこにはあたたかい空気に一瞬で包まれる。子どもたちは遊びとして繰り返し取り組むことで、まずは安心感、居場所がうまれ、そして定着し、自分たちの遊びとして楽しんでいく2学期になり、少しずつ集団生活の中でも自分らしさが出てくる。自分らしさがでてくるとともに、からだをいっぱい使った遊びの中でうまくいかないこともあり、もめ事がでてくる。その度に一度立ち止まり、自分の思いと他者の思いを知り、葛藤しながら、その中で折りあいをつけていく。自分たちで解決できない困った事が起こった際は、その場で少し見守ると同時に、活動の終わりには、クラス全体で、グループの困っていることを共有し、他のグループから「こうしたらうまくいったよ」など伝えあったり、クラス全体の問題として、みんなで考えてきた。3学期は、からだを意識して動かすことを取り入れていきたい。ひとりだけのうごきだけではなく、みんなであそぶときに、からだを意識して動かすことはとても大切だと感じる。そのためには耳をよく使うことも必要である。リズムや声、音をよく聴きあおうとしたり、音の流れをからだで感じたりしながら学びを深めていきたい。

### 3 学習指導計画(3学期 12時間目/全16時間)

- ・耳をすまし、友だちの声との重なりを楽しむ
- ・ルールを守り、自分たちであそびを決め、自分たちに合わせたあそびを工夫する。

### 4 本時について

#### (1) 本時のねらい

音や友だちの声をみたり、聴いたりしながら、からだまるごとで楽しむ。

#### (2) 予想される本時の展開

予想される子どもの姿	留意点
○リクエスト曲を4曲歌う。 気持ちよく歌う その子らしさを感じる 指で歌詞をおって歌う からだを動かしながら歌う	・4人の曲を選んだ理由をたずねる。 ・子どもの歌う姿・様子を見る ・歌集をみているか ・気持ちよくうたう
○リズムの受け答えをする ○わらべうたあそびをする グループでなにをするか相談する もめる すぐに決まる 何種類もする ○ふりかえり	・耳でよく聴いてまねる ・遊び方の確認 ルール 動き ・見守る ・うまくいったこと、うまくいかなかったことを共有する。

※天候によっては、屋上で活動することもあります。

#### □授業後の話し合いで話題にしたいこと

- ・からだまるごとで音楽を楽しむには